

令和５年度 地方創生応援税制活用事業評価書

本市では、水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第２次）に位置付けた事業において、幅広く地方創生応援税制による寄附を活用するため、国から地域再生計画「水戸市まち・ひと・しごと創生推進計画」の認定を受け、積極的な財源確保に努めながら、各事業を推進している。

１ 評価について

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第２次）の総合評価のとおり

２ 活用事業の概要について

令和５年度は、１１事業に対して、企業２８社及び１グループから合計１１７,１００千円の寄附があり、令和４年度と比較して、６４,３００千円の増加となった。引き続き、本制度を積極的に活用し、財源確保に努めながら、各事業の推進を図っていく。

なお、それぞれの事業における実績、今後の取組方針等については以下のとおりである。

事業名	令和５年度の内容・実績	課題と令和６年度の方針
まちなかシェアサイクル事業	【実施内容・実績など】 シェアサイクルの利用促進に努めるとともに、利用実態や要望等を踏まえ、ステーションの増設や自転車の追加を行った。 ・シェアサイクル利用実績 総利用回数 １５,６８６回 実利用者数 ３,３７３人 ・ステーション７カ所増設 ・自転車６台増設	【課題】 シェアサイクルの稼働率を上げるため、自転車の追加とステーションの増設が必要であるが、ステーションの候補地の選定及び用地確保が課題となっている。 また、どのシェアサイクルステーションでも返却可能なため、市外のステーションに返却された場合の回収について、状況に応じた対応が求められている。
令和５年度事業費 予算額:５,９８８千円 決算額:５,９８８千円		【取組方針】 シェアサイクルについては、水戸駅北側を中心に事業を展開してきたが、利用実態や市民等からの要望を踏まえ、水戸駅南側へ事業を拡大する。
担当課 交通政策課	【寄附企業・寄附額】 (有)茨城環境開発 １,０００千円 (株)ウインド・パワー・グループ １,０００千円 (株)ホコタ １,０００千円	
プロスポーツチームとの連携によるにぎわいづくり、地域の活性化事業	【実施内容・実績など】 ・スポーツイベント(MITO BLUE PRIDE)開催 期日：令和５年１０月１８日（水） 場所：水戸駅南口ペデストリアンデッキ ・水戸ホーリーホックサッカー教室 参加者 ３,２９２人（１００ヶ所） ・茨城ロボッツバスケットボール教室 参加者 １,５２３人（５０ヶ所）	【課題】 スポーツイベントや教室の実施内容を見直し、今まで以上にプロスポーツチームが地域の誇りとして市民に愛され、応援される機運を醸成していく必要がある。
令和５年度事業費 予算額:３,８００千円 決算額:３,７２１千円		【取組方針】 イベント出展やスポーツ教室をとおりてチームのPRを行い、より多くの場面で市民がプロスポーツチームを身近に感じられるよう努め、より一層のにぎわいの創出を図る。
担当課 スポーツ課	【寄附企業・寄附額】 東武トップツアーズ(株) ３,０００千円	

事業名	令和5年度の内容・実績	課題と令和6年度の方針
UJIターン・若者定着応援プロジェクト	【実施内容・実績など】 県内高校生や県内外の大学生を対象としたUJIターンの促進や地元定着に向けて、企業を知ってもらい、地元就職が進路選択の一つとなるよう、企業ガイド特設WEBページの内容充実やオンライン合同企業説明会への参加支援をとおり、地元企業の情報発信に取り組んだ。	【課題】 企業ガイド特設WEBページについて、随時、最新の情報を掲載できる企業紹介WEBサイトへ更新し、企業情報をより効果的に発信するとともに、合同企業説明会の開催方法を検討し、域内企業と学生のマッチングを促進する必要がある。
令和5年度事業費 予算額:7,510千円 決算額:5,423千円		【取組方針】 実施事業の内容の見直しや拡充を図りながら、引き続きUJIターン及び若者の地元定着の促進を図るため、様々な手法で地元企業の情報発信に取り組む。
担当課 商工課	(寄附企業・寄附額) (株)セコマ 寄附額非公表	
水戸市医師修学資金貸与事業	【実施内容・実績など】 特に医師不足が課題となっている産婦人科、小児科、救急科の医師を確保するため、将来、市内の医療機関に従事する意欲のある医学生へ修学資金を貸与するとともに、次年度の貸与者の募集・選考を実施した。 (R6年度新規貸与者：1人)	【課題】 希望診療科の偏在や採用者の定員割れが生じる場合がある。
令和5年度事業費 予算額:26,100千円 決算額:25,000千円	【事業利用者】8人(R5年度末時点) 1学年：1人、2学年：1人、3学年：1人 4学年：2人、5学年：2人、6学年：0人 専攻医：1人	【取組方針】 指定診療科を拡充するとともに、定員を3名に増員し、次年度の貸与者の募集・選考を実施する。また、各診療科の魅力や修学生の将来のキャリア形成に向けた支援の充実を図る。
担当課 保健総務課	(寄附企業・寄附額) (株)ウォーターエージェンシー 1,000千円	
わんぱく・みと、はみんぐぱく・みとを核とした子育て支援・多世代交流の推進事業	【実施内容・実績など】 子育て支援・多世代交流センター(わんぱく・みと、はみんぐぱく・みと)の管理運営を実施し、本施設を核として、地域の子育て施設と連携を図りながら、多様な子育て支援・多世代交流を推進した。	【課題】 新型コロナウイルスのまん延により減少した利用者数の回復に向けて、さらなる運営内容の充実及び周知徹底が必要である。
令和5年度事業費 予算額:91,799千円 決算額:91,799千円		
担当課 こども政策課	(寄附企業・寄附額) (株)ヤマト 1,000千円 ジャパン・リニューアブル・エナジー(株) 300千円 (株)ウエストエネルギーソリューション 1,000千円 (株)リサイクルパーク 1,000千円 企業名非公表 1,000千円	【取組方針】 引き続き、指定管理者と連携を図りながら、運営内容の充実を図っていく。

事業名	令和5年度の内容・実績	課題と令和6年度の方針
女性活躍推進事業	【実施内容・実績など】 ○就業支援講座の開催 ・「女性のためのキャリア&ライフ・マネープラン講座」 参加者：28人 ・女性起業家によるセミナー及び相談交流会「私にもできる！起業入門編」 参加者：16人	【課題】 女性や若者、事業者向けに、啓発だけでなく、行動に結びつく事業を効果的に実施していく必要がある。
令和5年度事業費 予算額：1,224千円 決算額：781千円	○キャリアアップ講座の開催 ・「働く女性の自己肯定感アップ講座」 参加者：20人 ○事業者への人材不足解消セミナーの開催 ・「持続可能な魅力ある組織づくり」 事業者：17人 ○市内大学連携による学生対象キャリアセミナーの開催 ・常磐大学「仕事と家庭の両立支援プログラム」 参加者：28人 ・茨城大学「わたしのキャリアとワーク・ライフ・バランス」 参加者：160人 ○女性のための労働相談(電話) ・毎月第3土曜日 12時から14時まで 相談件数7件	【取組方針】 市民や事業者が、実際の行動に結びつけられる効果的な講座等の内容や実施方法を検討しながら、女性活躍推進及びワーク・ライフ・バランスの啓発に取り組む。
担当課 男女平等参画課	(寄附企業・寄附額) (株)横河 NS エンジニアリング 500千円	
いきいき交流センターあかしの整備事業	【実施内容・実績など】 高齢者の生きがいがづくりや健康増進、介護予防の機能に加えて、育児相談や育児に関する講座の開催等の子育て支援機能を備えた施設として、いきいき交流センターあかしの整備した。本施設では、多世代交流を推進するため、親子と高齢者が日常的に交流できる専用スペースを設けている。 【施設概要】 場所 水戸市河和田3丁目地内 (旧河和田保育所跡地) 敷地面積 2,858.84㎡ 構造 鉄筋コンクリート造2階建 床面積 1,779.48㎡(ピロティ駐車場含む)	【課題】 整備事業を完了し、令和5年10月に開館したため、今後、目的達成に向けた運営や事業展開を行っていく必要がある。
令和5年度事業費 予算額： 477,854千円 決算額： 456,522千円		【取組方針】 指定管理者の水戸市社会福祉協議会と連携しながら、高齢者の生きがいがづくりや健康増進等を図るとともに、育児相談や講座の開催等の子育て支援、多世代交流の推進に取り組んでいく。
担当課 高齢福祉課	(寄附企業・寄附額) エネグローバル(株) 1,000千円	

事業名	令和５年度の内容・実績	課題と令和６年度の方針
こどもの発達支援事業	【実施内容・実績など】 ・個別及び小集団活動による指導：1,217 ・療育相談：89 人 ・言語聴覚士による指導・相談：704 人 ・臨床心理士による面談：843 人 ・社会福祉士による面談：91 人 ・巡回訪問指導：161 回 ・ペアレントトレーニング，座談会，フォローグループ等参加者：366 人 ・分室での発達指導相談：3,526 人 ・言語指導・相談：1,151 人 ※実績は全て延べ人数	【課題】 こどもの発達に心配があるが，相談できず，就学時期になり発達の遅れを指摘されるこどもは増加傾向にあり，早期相談を促進する取り組みが必要である。
令和５年度事業費 予算額：83,246 千円 決算額：83,246 千円		【取組方針】 座談会や相談会等の回数を増やし，相談しやすい環境を作り，早期支援を図る。
担当課 こども発達支援センター	（寄附企業・寄附額） 月島 JFE アクアソリューション(株) 200 千円 飯村機電工業(株) 寄附額非公表	
伝承の味「水戸のわら納豆」を未来へつなぐプロジェクト	【実施内容・実績など】 農福連携によるわら苳の生産を推進するとともに，大規模イベントや市内商業施設と連携したわら納豆の消費拡大に向けた販売促進，市民のわら納豆ファン増加に係る体験を実施した。	【課題】 協力農家における人手不足等により，わら苳用稲わらの収穫遅れが生じ，品質の低下につながっている。 また，わら納豆の消費拡大に向けて，積極的に P R を実施していく必要がある。
令和５年度事業費 予算額：700 千円 決算額：439 千円	○わら苳用稲わらの生産・加工に係る調整 ○わら納豆販売促進 ・水戸黄門漫遊マラソンにおける P R ・梅まつり期間にあわせた水戸京成百貨店連携による P R ・大豆栽培・わら納豆づくり体験「BEAN TO NATTO」の実施 ・IBARAKI sense における P R	【取組方針】 稲わらの品質向上や安定供給を図るため，適正な生産面積・収穫体制の再検討を行うとともに，引き続き，様々なイベント等を通じて，わら納豆の消費拡大に向けた P R を実施していく。
担当課 農政課	（寄附企業・寄附額） 常総開発工業(株) 400 千円	

事業名	令和5年度の内容・実績	課題と令和6年度の方針
サッカーグラウンド整備を核としたスポーツ振興プロジェクト	【実施内容・実績など】 (一社)水戸市サッカー協会と(株)フットボールクラブ水戸ホーリーホックが協力して設立した(一社)MF A-B & Sが実施する市民スポーツの新たな拠点となるサッカーグラウンド等の整備に関して、企業版ふるさと納税制度の活用や、事業推進に向けた情報発信による支援を行った。 【整備概要】※令和6年度整備完了予定 場所 水戸市見川町字矢向 2212 番 1 外 施設 サッカーコート 人工芝 1 面 駐車場 普通 50 台程度、大型 2 台	【課題】 当プロジェクトは、民間事業者が主体となり施設を整備し、その施設を活用してサッカーを中心とした市民スポーツの振興、地域の活性化等を図る事業を実施するものである。 多くの市民が施設を活用し、スポーツに親しむことができるよう、施設整備にあわせて、情報発信を行っていく必要がある。
令和5年度事業費 予算額:50,000千円 決算額:12,000千円		【取組方針】 引き続き、企業版ふるさと納税制度の活用や事業推進に向けた情報発信による支援を行う。
担当課 スポーツ課	(寄附企業・寄附額) イガラシ綜業(株) 1,000 千円 (株)トッパンパッケージプロダクツ 1,000 千円 (株)シーアンドエーソリューション 2,000 千円 イトウ製菓(株) 3,000 千円 水戸証券(株) 5,000 千円	
東町運動公園体育館機能向上事業	【実施内容・実績など】 アダストリアみとアリーナにおいて、Bリーグプレミアのホームアリーナ基準の充足やさらなる市民利用の利便性の向上に向け、スイートやラウンジの設置、トイレ器具数の増設について、基本計画を策定した。 今後もスポーツにとどまらない幅広い利用の促進を図ることにより、多様な交流、にぎわいを創出し、まちなか全体の活性化につなげていく。 【アダストリアみとアリーナ来場者数】 335,856 (人/年)	【課題】 施設改修に向けて、改修内容の精査や事業費の縮減、財源の確保策などを検討する必要がある。
令和5年度事業費 予算額:12,900千円 決算額:12,760千円		【取組方針】 Bリーグプレミアにおける、ホームアリーナ基準の充足やBリーグ以外の大規模イベントの誘致、市民利用の利便性の向上に向けて、施設改修の実施設計等を進めていく。
担当課 体育施設整備課	(寄附企業・寄附額) アクアス(株) 10,000 千円 (株)陸月電機 10,000 千円 (株)グロービス 30,000 千円 グロービス・キャピタル・パートナーズ(株) 20,000 千円 (株)幸田商店 4,000 千円 (有)アハト・キャピタル・パートナーズ 2,000 千円 (株)商船三井 10,000 千円 首都圏物流グループ 5,000 千円	